

地域県土警察常任委員会資料

(令和6年8月21日)

- 令和6年度 第2回鳥取県国土強靱化推進評価会議の開催結果について

【技術企画課】……………2ページ

- 鳥取県道路啓開計画の策定について

【道路企画課】……………4ページ

- 高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する10県知事会議の要望について

【道路企画課】……………5ページ

- 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【技術企画課、道路企画課、道路建設課、河川課、治山砂防課、港湾課】……………6ページ

県土整備部

令和6年度 第2回鳥取県国土強靱化推進評価会議の開催結果について

令和6年8月21日
技術企画課

この度、第2回鳥取県国土強靱化推進評価会議（有識者会議）を開催し、第1回評価会議（令和6年5月28日）での委員意見や近年の大規模自然災害発生等の情勢変化を踏まえ、「鳥取県国土強靱化地域計画（第2期計画）」の見直しにおいて盛り込むべき施策等について議論しましたので、概要を報告します。

今後、第3回評価会議を経て、10月下旬に第2期計画の中間改訂を行う予定です。

1 開催概要

- (1) 日 時 令和6年8月6日（火）午後1時～3時
- (2) 場 所 とりぎん文化会館 第3会議室
- (3) 出席者 令和6年度鳥取県国土強靱化推進評価会議委員6名（委員全体は次ページ<参考>のとおり）
森山 武 鳥取市危機管理部長、金田 茂之 大山町総務課長、南波 一好鳥取県建築士会理事、真島 和人中国電力(株)鳥取支社総務GM、山崎 隆志一般社団法人鳥取県トラック協会専務理事、杓見 吉晴鳥取大学名誉教授

(4) 報告内容

① 第2期計画（計画期間：R3～7年度）の見直し方針

- ・第2期計画策定以降の大規模災害で得られた教訓等を踏まえ、今後の改訂に盛り込むべき課題・施策を整理し、このうち、人的被害等を防ぐため早急に取り組むべきものは、現計画を中間改訂し反映させる。
- ・計画の基本的な構成は変更しないものとし、最近の大規模災害や情勢変化を踏まえ、脆弱性評価や施策の追加・修正のみを行う。

② 中間改訂で盛り込む主な新たな施策

※目標（数字）は、施策が目指す災害発生から復興に至るまでの目標（図1参照）

目標	施策の内容	
1	①津波対策	・水位計や監視カメラの設置による沿岸監視機能の強化
	②住宅耐震化	・耐震ケースマネジメントの実施、耐震対策の低コスト化の普及啓発
	③情報発信	・鳥取県防災情報ポータルによる各種防災情報の集約発信 ・ダム情報の確実な伝達体制構築の推進
2	④孤立集落対策	・救援支援を行うドローンレスキューユニットの体制整備 ・孤立可能性集落対応カルテの作成
	⑤避難所対策	・災害関連死を防止するための避難所の生活環境の整備、避難所備蓄の強化
	⑥医療・福祉機能の確保	・保健医療福祉対策統合本部による、円滑な応援要請・受援体制、情報収集体制の確保
3	⑦行政機能の強化	・総合防災情報システムの構築（広島県との共同構築）
6	⑧上下水道対策	・避難所等の重要施設に繋がる主要管路の優先的な耐震化 ・組立式給水タンクの備蓄等による応急給水効率の向上

<図1 鳥取県国土強靱化地域計画で設定する災害発生から復興に至るまでの8つの目標>

災害発生時	災害発生直後	復旧	復興
1. 直接死を最大限防ぐ (人命の保護)			
	2. 救助・救援、医療活動の迅速な対応、被災者等の健康・避難生活環境の確保		
	3. 行政機能の確保		
	4. 情報通信機能の確保		
	5. 地域経済活動の維持		
	6. ライフラインの確保及び早期復旧		
		7. 二次災害の防止	
		8. 迅速な復旧・復興	

③ これまでの強靱化施策の主な具体的成果、取組

- ・ 建築士会や名古屋工業大学と協力した、耐震化に係る講習会の開催
- ・ 農業用ため池の防災工事や監視カメラの設置、ハザードマップの作成
- ・ 砂防等施設の効果発揮（令和5年台風第7号）（図2参照）

＜図2 砂防堰堤の施設効果事例（令和5年台風第7号 佐治町尾際 北谷川）＞



2 委員の主な意見

＜第2期計画の見直しについて＞

- ・ 孤立集落の可能性を検討する際は、多様な要因を整理の上、対応策の検討をお願いしたい。
- ・ 昨年の台風で孤立が発生し、生活道路の重要性がさらに理解されたことから、道路等のハード整備を引き続きお願いしたい。
- ・ 石巻に応援に行った際、行政職員が支援物資の仕分けに苦勞されていた。物流専門家の導入は良いと思う。
- ・ 将来的には、支援物資の荷札をバーコード化することによる輸送体制の円滑化を考えてみて欲しい。

＜強靱化施策の具体的成果について＞

- ・ 令和5年台風第7号では、整備していた砂防堰堤が土砂を捕捉し、河道掘削が溢水を防いでいる。これまでの努力があったからこそ、重大な被害に至らなかったのだと思う。
- ・ 鳥取県の災害発生は少なくないが、全国ニュースになるような人的被害は少ない。それは、自治体がハード・ソフト共に防災対策を熱心に行っており、県民の防災意識が高いこともその理由。

3 今後の予定

- ・ 10月中旬 第3回推進評価会議
（第2期計画中間改訂案の検討）
- ・ 10月末 計画策定・公表



＜参考：令和6年度鳥取県国土強靱化推進評価会議委員名簿＞

分野	氏名	役職等	備考
行政	森山 武	鳥取市危機管理部 部長（市長会）	
〃	金田 茂之	大山町総務課 課長（西部町村会）	
住宅・都市・環境	南波 一好	鳥取県建築士会理事	
保健医療・福祉	田中 響	鳥取看護大学教授	
エネルギー	真島 和人	中国電力(株)鳥取支社総務グループマネージャー	
産業・金融	倉光 千浪	倉吉商工会議所女性会	
情報通信	定道 正代	NHK鳥取放送局副局長	人事異動で田中淳一氏から交代
物流	山崎 隆志	一般社団法人鳥取県トラック協会専務理事	
農業	八木 雅人	鳥取県農業協同組合中央会 JA支援本部経営支援部統括部長	
国土保全・交通	梶見 吉晴	鳥取大学 名誉教授	座長

鳥取県道路啓開計画の策定について

令和6年8月21日
道路企画課

本県の緊急輸送路等について、優先して啓開すべき防災拠点とそこに至るルート、被災情報の収集と提供の方法、災害時における各機関の手続・体制構築の方法を事前に定めて関係機関で共有することにより、発災後の迅速で効率的な道路啓開*の実施を図るべく、「鳥取県道路啓開計画」を策定・公表しましたので報告します。

※緊急車両等の通行のため、早急に最低限の瓦礫処理を行い、簡易な段差修正等により救援ルートを開けること。大規模災害では、応急復旧実施前に救援ルートを確保する道路啓開が必要となる。(東日本大震災における東北の「くしの歯作戦」が有名)

1 計画策定の背景

- ・大規模地震発生時には、家屋倒壊や津波等による大量の瓦礫発生や橋梁等の道路施設被害による道路の分断が想定され、救援・救護・救出活動に必要な不可欠な緊急輸送道路の確保のため、迅速な道路啓開が大変重要となる。
- ・これまで、南海トラフ地震等大津波の想定される地域を中心に、各関係機関の役割分担や連絡体制を明確化する「道路啓開計画」の策定が進められてきた。
- ・令和5年4月に、大規模災害が想定されていない地域においても、「道路啓開計画」の策定により事前の備えを推進するよう総務大臣から勧告が行われ、当県でも鳥取県緊急輸送道路ネットワーク計画等策定協議会*内に鳥取県道路啓開計画策定ワーキンググループを設置し、計画策定に向けて取り組んできた。

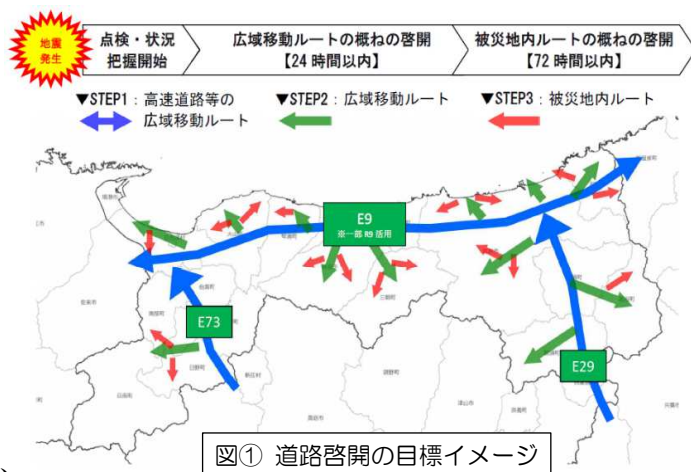
※緊急輸送道路ネットワークに係る整備計画及び管理・体制等の計画の策定のため、道路管理者を中心に陸上自衛隊、警察等から組織された協議会(会長:県土整備部長 事務局:鳥取河川国道事務所道路管理第二課、県道路企画課)

2 計画の内容

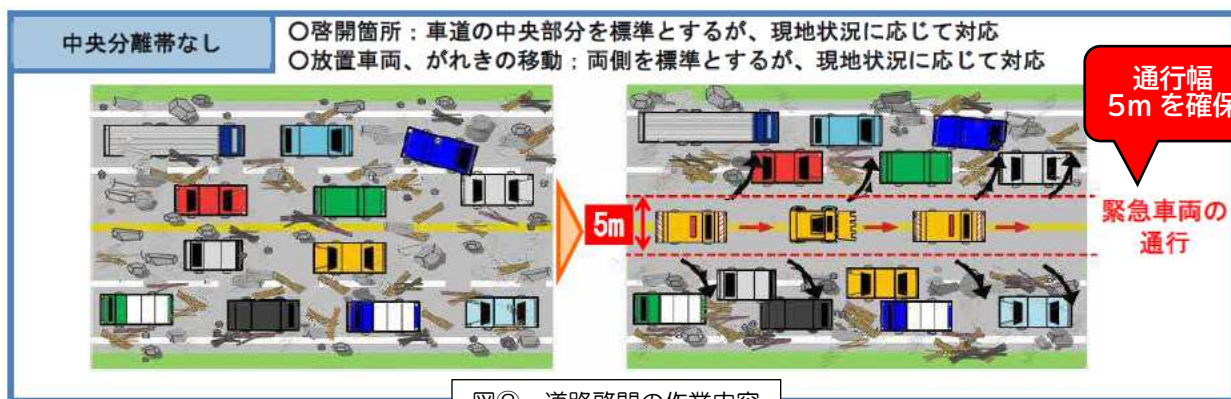
- ・有事の際、迅速で効率的な道路啓開の実施を図るため、以下の事項等を事前に定め、関係機関で共有を図る。

＜計画で定めた主な事項＞

- ・優先して啓開すべき防災拠点及びそこに至るルートの選定方法(図①)
- ・被災情報の収集と提供の方法
- ・各機関の体制構築の方法
- ・被害想定(建物倒壊、橋梁段差発生等)
- ・瓦礫発生量の想定及び対応に必要な人員、資機材の算定



図① 道路啓開の目標イメージ



図② 道路啓開の作業内容

高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する 10 県知事会議の要望について

令和 6 年 8 月 21 日
道 路 企 画 課

高速道路のミッシングリンクを有する 10 県（山形県・福井県・和歌山県・鳥取県・島根県・山口県・徳島県・愛媛県・高知県・宮崎県）の要望活動を実施しましたので、その概要を報告します。

1 要望日時等

- ・財務省
日 時：令和 6 年 7 月 23 日（火） 11 時 00 分～11 時 15 分
面会者：赤澤亮正副大臣
要望者：鳥取県：平井知事
徳島県：谷本政策監
島根県：寺嶋土木部参事
高知県：前田東京事務所長
山形県：工藤県土整備部技術統括監
福井県：萩原東京事務所長
- ・国土交通省
日 時：同年 7 月 24 日（水） 9 時 45 分～10 時 00 分
面会者：吉岡幹夫事務次官
要望者：鳥取県：平井知事
福井県：鷺頭副知事
愛媛県：中川参与
山形県：工藤県土整備部技術統括監
山口県：清水東京事務所長
徳島県：谷本政策監
宮崎県：佐藤副知事
島根県：大谷東京事務所長
高知県：前田東京事務所長
- ・自由民主党
日 時：同年 7 月 24 日（水） 11 時 00 分～11 時 15 分
面会者：梶山弘志幹事長代行
要望者：国土交通省への要望者と同じ

2 主な要望内容

- ・大規模災害に備え国土強靱化を進めるため、ミッシングリンクの早期解消を図り、高規格道路ネットワークの整備を促進すること。
- ・個性を活かした地域づくりと分散型国づくりを推進するため、未事業化区間の計画段階評価などの速やかな実施と早期事業化を図ること。
- ・新たな財源の創設等により、令和 7 年度道路関係予算は、賃金水準などの上昇も加味した上で、所要額を満額確保すること。
- ・「防災・減災、国土強靱化のための 5 か年加速化対策」の最終年度となる令和 7 年度においても、必要な予算・財源を確保すること。また、国土強靱化基本法に基づく国土強靱化実施中期計画を令和 6 年内の早期に策定し、必要な予算・財源を別枠で確保すること。
- ・「高速道路における安全・安心基本計画」において 4 車線化の優先整備箇所として位置付けられた区間の早期整備を図ること。

3 発言要旨

<財務省：赤澤副大臣>

- ・今後、中期計画を策定し計画的に実施したい。4 車線化の優先整備箇所もしっかりやっていきたい。
- ・ミッシングリンク解消について強い要望があったことは主計局に伝え、しっかり検討していく。

<国交省：吉岡事務次官>

- ・能登半島地震の発生で幹線道路の重要性を再認識した。
- ・まだ繋がっていないことが大きな課題であり、しっかりと道路ネットワークを構築していきたい。

<自民党：梶山幹事長代行>

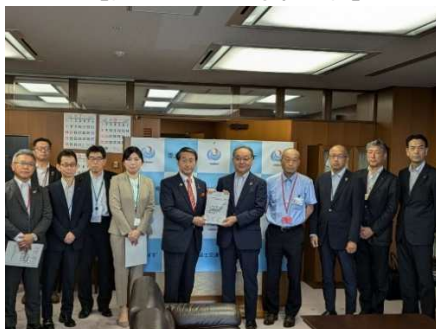
- ・中期計画を早期に策定し、ミッシングリンク解消にしっかりと取り組んでいきたい。
- ・地方の応援があつて予算獲得できると思っている。今後ともよろしくお願ひしたい。

4 要望時の様子

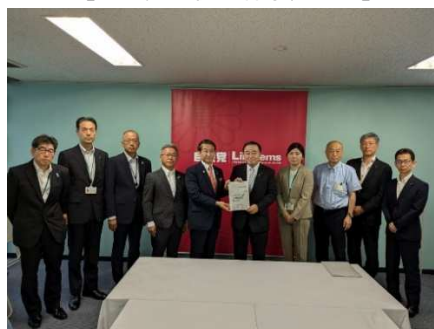
【財務省：赤澤副大臣】



【国交省：吉岡事務次官】



【自民党：梶山幹事長代行】



一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	入札方式
技術企画課 〔鳥取県土整備事務所〕	佐治川河川災害復旧工事(R5年災211号)	鳥取市 佐治町 古市	株式会社栗山組 代表取締役社長 栗山 和大	140,140,000円 (予定価格) 151,558,000円	令和6年6月20日 ～ 令和7年3月6日	令和6年6月20日	制限付 一般競争入札 (7社)
技術企画課 〔鳥取県土整備事務所〕	神馬川外砂防災災害復旧工事(R5年災64号、65号、296号、297号及び298号)	鳥取市 河原町 神馬外	株式会社懸樋工務店 代表取締役 懸樋 義樹	122,650,000円 (予定価格) 133,586,200円	令和6年7月29日 ～ 令和7年3月14日	令和6年7月29日	制限付 一般競争入札 (2社)
技術企画課 〔鳥取県土整備事務所〕	佐治川河川災害復旧工事(R5年災151号)	鳥取市 用瀬町 別府	株式会社ジューケン 代表取締役 加藤 辰宏	106,260,000円 (予定価格) 115,792,600円	令和6年7月3日 ～ 令和7年3月10日	令和6年7月3日	制限付 一般競争入札 (4社)
技術企画課 〔鳥取県土整備事務所〕	県道小河内加茂線道路災害復旧工事(R5年災352号及び353号)	鳥取市 佐治町 津無外	株式会社田中組 代表取締役 田中 弘文	104,390,000円 (予定価格) 110,171,600円	令和6年7月12日 ～ 令和7年3月14日	令和6年7月12日	制限付 一般競争入札 (2社)
技術企画課 〔鳥取県土整備事務所〕	佐治川河川外災害復旧工事(R5年災136号及び394号)	鳥取市 佐治町 加瀬木外	株式会社原田建設 代表取締役 原田 實	102,520,000円 (予定価格) 111,577,400円	令和6年7月10日 ～ 令和7年3月14日	令和6年7月10日	制限付 一般競争入札 (3社)

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	入札方式
技術企画課 〔鳥取県土整備事務所〕	上地川河川災害復旧工事(R5年災102号)	鳥取市 国府町 上地	吾妻商事株式会社 代表取締役 山本 明英	100,430,000円 (予定価格) 109,481,900円	令和6年7月5日 ～ 令和7年3月6日	令和6年7月5日	制限付 一般競争入札 (5社)
技術企画課 〔八頭県土整備事務所〕	県道岩美八東線道路災害復旧工事(5年災407号及び408号)	八頭郡 八頭町 落岩	株式会社谷口工務店 代表取締役 谷口 洋一	122,870,000円 (予定価格) 133,961,300円	令和6年6月18日 ～ 令和7年2月25日	令和6年6月18日	制限付 一般競争入札 (1社)
技術企画課 〔八頭県土整備事務所〕	私都川河川災害復旧工事(5年災250号、252号及び253号)	八頭郡 八頭町 姫路外	株式会社谷口工務店 代表取締役 谷口 洋一	129,910,000円 (予定価格) 141,599,700円	令和6年6月24日 ～ 令和7年3月14日	令和6年6月24日	制限付 一般競争入札 (1社)
技術企画課 〔中部総合事務所 県土整備局〕	国道179号道路災害復旧工事(5年災418号)	倉吉市 円谷町	国道179号道路災害復旧工事(5年災418号)井中組・山根特定建設工事共同企業体 代表者 株式会社井中組 代表取締役 井中 紳二	271,700,000円 (予定価格) 273,122,300円	令和6年7月12日 ～ 令和7年3月14日	令和6年7月11日	制限付 一般競争入札 (1社)
道路建設課 〔八頭県土整備事務所〕	県道津山智頭八東線(大呂2工区)改良工事(5工区)(交付金改良)(国補正)	八頭郡 智頭町 大呂	こおげ建設株式会社 代表取締役 山根 敏樹	148,500,000円 (予定価格) 160,144,600円	令和6年6月17日 ～ 令和7年1月14日	令和6年6月17日	制限付 一般競争入札 (5社)

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	入札方式
道路建設課 (西部総合事務所 米子県土整備局)	県道大滝白水線(大坂工区)改良工事(5工区)(防災安全交付金)	西伯郡 伯耆町 大瀧	平井工業株式会社 代表取締役 平井 圭一	148,390,000円 (予定価格) 162,064,100円	令和6年6月12日 ～ 令和7年1月20日	令和6年6月11日	制限付 一般競争入札 (7社)
道路建設課 (西部総合事務所 日野県土整備局)	国道181号(江府道路)俣野地区道路改良工事(11工区)(補助改良)(国補正)	日野郡 江府町 俣野外	有限会社住田組 代表取締役 住田 孝昭	125,730,000円 (予定価格) 133,760,000円	令和6年7月30日 ～ 令和7年1月31日	令和6年7月30日	制限付 一般競争入札 (4社)
河川課 (鳥取県土 整備事務所)	塩見川広域河川改修工事(10工区)	鳥取市 福部町 細川	株式会社藤原組 取締役社長 藤原 正	182,710,000円 (予定価格) 199,482,800円	令和6年6月27日 ～ 令和7年3月14日	令和6年6月27日	制限付 一般競争入札 (11社)
港湾課 (中部総合事務所 県土整備局)	泊漁港機能保全工事(第3西防波堤)(2工区)	東伯郡 湯梨浜町 泊	株式会社井木組 代表取締役 井木 敏晴	190,300,000円 (予定価格) 198,165,000円	令和6年7月2日 ～ 令和7年3月12日	令和6年7月2日	制限付 一般競争入札 (1社)

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路企画課 〔鳥取県土整備事務所〕	県道鳥取河原線(長谷橋)耐震補強工事(補助橋補修)	鳥取市長谷	八幡コーポレーション株式会社 代表取締役 中山 忠雄	(当初契約額) 154,880,000円	令和5年9月15日 ～ 令和6年3月15日	(当初契約年月日) 令和5年9月15日	-
					(変更後工期) 令和6年6月28日	(第1回変更契約年月日) 令和6年3月11日	土質の変化により、ポンプ浚渫による追加作業が必要となったことによる工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 163,856,000円 (変更額) 8,976,000円		(第2回変更契約年月日) 令和6年6月27日	現場条件から、潜水土による補助作業及びポンプ浚渫による埋戻等を追加したことによる工事費の増
道路企画課 〔鳥取県土整備事務所〕	県道三代寺宮下線(中郷橋)橋梁下部工事(1工区)(補助交安)	鳥取市国府町町屋	株式会社興洋工務店 代表取締役 野藤 悦男	(当初契約額) 182,600,000円	令和5年8月8日 ～ 令和6年7月1日	(当初契約年月日) 令和5年8月8日	-
					(変更後工期) 令和6年7月31日	(第1回変更契約年月日) 令和6年6月28日	関係機関(国、用水管理者等)との調整に時間を要したことにより、工期内での完成が困難となったことによる工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 220,386,100円 (変更額) 37,786,100円		(第2回変更契約年月日) 令和6年7月26日	掘削した土を盛土材として現場内流用する予定であったが、軟弱な土質であったため残土処分量が増となったこと、仮土留工の現場施工条件を再精査し、親杭横矢板から鋼矢板へ工法変更したこと等による工事費の増
道路企画課 〔鳥取県土整備事務所〕	県道鳥取鹿野倉吉線(徳尾大橋)耐震補強工事(2工区)(補助橋補修)(国補正)	鳥取市徳尾	株式会社興洋工務店 代表取締役 野藤 悦男	(当初契約額) 97,240,000円	令和6年3月29日 ～ 令和7年1月6日	(当初契約年月日) 令和6年3月29日	-
				(第1回変更後契約額) 126,819,000円 (変更額) 29,579,000円		(第1回変更契約年月日) 令和6年7月4日	支取替等において、橋脚高が高く、現地盤からの施工が難しいことから、仮設足場を追加したこと等による工事費の増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路企画課 〔中部総合事務所 県土整備局〕	県道羽合東伯線(天神橋)橋梁補強工事(9工区)(補助)	東伯郡北栄町江北	有限会社中野塗装工業 代表取締役 中野 雅斗	(当初契約額) 136,400,000円	令和5年10月2日 ～ 令和6年7月31日	(当初契約年月日) 令和5年8月17日	-
				(第1回変更後契約額) 141,141,000円 (変更額) 4,741,000円		(第1回変更契約年月日) 令和6年6月25日	現地調査の結果、鋼板再注入工の注入範囲を変更したことによる工事費の増
道路企画課 〔西部総合事務所 米子県土整備局〕	県道米子大山線(尾高橋)橋梁上部工事(補助)	米子市尾高	県道米子大山線(尾高橋)橋梁上部工事日本ピーエス・美保テクノス特定建設工事共同企業体 代表者 株式会社日本ピーエス鳥取 営業所 所長 石井 和正	(当初契約額) 356,400,000円	令和5年7月10日 ～ 令和6年7月29日	(当初契約年月日) 令和5年7月10日	-
				(第1回変更後契約額) 366,269,200円 (変更額) 9,869,200円		(第1回変更契約年月日) 令和6年6月6日	早期交通開放を図るため、納期に時間を要する伸縮装置の施工を追加したことによる工事費の増
道路建設課 〔鳥取県土整備事務所〕	県道本鹿高福線(佐貫工区)改良工事(5工区)(交付金改良)	鳥取市河原町佐貫	株式会社武晃建設 代表取締役 山根 千鶴子	(当初契約額) 118,030,000円	令和5年9月20日 ～ 令和6年3月15日	(当初契約年月日) 令和5年9月20日	-
					(変更後工期) 令和6年6月28日	(第1回変更契約年月日) 令和6年3月12日	橋台工の土留工で使用する鋼矢板について、当初想定よりも土質が硬質であり、設置に期間を要したことによる工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 140,463,400円 (変更額) 22,433,400円	(変更後工期) 令和6年8月30日	(第2回変更契約年月日) 令和6年6月27日	・土質が想定よりも硬質であったことによる工事費の増 ・現場発生土受入先との調整による工期の延伸

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
道路建設課 (西部総合事務所 米子県土整備局)	街路両三柳中央線改良 工事(13工区)(補助)	米子市 両三柳	平井工業株式会社 代表取締役 平井 圭一	(当初契約額) 90,970,000円	令和5年10月10日 ～ 令和6年3月22日	(当初契約年月日) 令和5年10月6日	-
					(変更後工期) 令和6年7月22日	(第1回変更契約年月日) 令和6年3月14日	近隣施設利用者の支障とならないよう工事調整に時間を要したこと及び段階的な施工実施が必要となったことによる工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 117,988,200円 (変更額) 〔27,018,200円〕		(第2回変更契約年月日) 令和6年7月18日	L型擁壁施工箇所地下水位が高かったことから、地下水位低下工法による施工を追加したこと等による工事費の増
道路建設課 (西部総合事務所 日野県土整備局)	国道181号江府道路俣野 地区道路改良工事(10工 区)(補助改良)	日野郡 江府町 俣野外	株式会社かわばた 代表取締役 川端 雄勇	(当初契約額) 154,770,000円	令和5年7月28日 ～ 令和6年3月25日	(当初契約年月日) 令和5年7月28日	-
				(第1回変更後契約額) 164,919,700円 (変更額) 〔10,149,700円〕	(変更後工期) 令和6年6月28日	(第1回変更契約年月日) 令和6年3月18日	・関連工事との調整により、計画盛土高を変更したことによる工事費の増 ・関連工事の事業進捗の遅れによる工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 165,651,200円 (変更額) 〔731,500円〕		(第2回変更契約年月日) 令和6年6月6日	土質が想定よりも硬質であったことによる工事費の増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
河川課 鳥取県土 整備事務所	浜村川河川改修工事(護岸工)	鳥取市 鹿野町 岡木	株式会社大晃工業 代表取締役 高田 重利	(当初契約額) 118,580,000円	令和5年8月25日 ～ 令和6年3月15日	(当初契約年月日) 令和5年8月25日	-
				(第1回変更後契約額) 117,335,900円 (変更額) △1,244,100円	(変更後工期) 令和6年10月25日	(第1回変更契約年月日) 令和6年3月13日	・隣接工事との調整により施工延長を短くしたことによる工事費の減 ・上記に伴い仮設鋼矢板の準備等の追加期間を要するほか、田んぼ取水の機能復旧を行うことによる工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 84,299,600円 (変更額) △33,036,300円		(第2回変更契約年月日) 令和6年7月30日	工事用道路の使用にあたり関係機関との調整を行った結果、継続的利用が不可能となったことから、一部区間の施工を取りやめたことによる工事費の減
治山砂防課 鳥取県土 整備事務所	見生寺谷川砂防工事(堰堤工)	鳥取市 青谷町 紙屋	吾妻商事株式会社 代表取締役 山本 明英	(当初契約額) 86,240,000円	令和5年8月29日 ～ 令和6年3月15日	(当初契約年月日) 令和5年8月29日	-
					(変更後工期) 令和6年7月31日	(第1回変更契約年月日) 令和6年3月14日	掘削後に法面崩壊が発生したため、対応方法の検討に期間を要することによる工期の延伸
				(第2回変更後契約額) 133,262,800円 (変更額) 47,022,800円	(変更後工期) 令和6年12月20日	(第2回変更契約年月日) 令和6年6月14日	・法面崩壊の対応のため、追加の掘削が必要となったことによる工事費の増 ・追加掘削に伴う工期の延伸
治山砂防課 西部総合事務所 米子県土整備局	赤松地区復旧治山工事 (13工区)(国補正)	西伯郡 大山町 赤松	株式会社大協組 代表取締役 小山 典久	(当初契約額) 70,202,000円	令和6年3月21日 ～ 令和6年11月21日	(当初契約年月日) 令和6年3月19日	-
				(第1回変更後契約額) 134,897,400円 (変更額) 64,695,400円		(第1回変更契約年月日) 令和6年6月27日	隣接区間に不安定な斜面状況が確認されたため施工延長を追加したこと、ICT活用に必要な経費を追加計上したこと等による工事費の増

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【変更分】

県土整備部

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	変更理由
港湾課 〔鳥取港湾事務所〕	鳥取港災害復旧応急工事(航路浚渫)	鳥取市 港町 地先	株式会社伊藤組鳥取営業所 所長 土肥 浩一	(当初契約額) 139,150,000円	令和5年10月3日 ～ 令和5年11月30日	(当初契約年月日) 令和5年10月3日	-
					(変更後工期) 令和6年3月25日	(第1回変更契約年月日) 令和5年11月28日	10月以降の海象条件が悪く、作業日数が確保できなかったことによる工期の延伸
					(変更後工期) 令和6年7月31日	(第2回変更契約年月日) 令和6年3月22日	海象条件が悪く海上作業を行うことができなかったことによる工期の延伸
					(変更後工期) 令和6年10月31日	(第3回変更契約年月日) 令和6年7月30日	貨物船等の入出港時に作業船を一時退避及び待機する必要が生じ浚渫作業ができなかったことによる工期の延伸